

2022年3月24日

株式会社 TBM

報道関係者各位

TBM、再生プラスチックを50%以上配合した「ごみからよみがえるごみぶくろ」を 全国のローソンで販売開始

～東南アジアのプラスチックごみを原料とした、エコマーク認定製品～

株式会社 TBM（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：山崎敦義、以下 TBM）が製造・販売する、東南アジアの再生プラスチックを50%以上配合した「CirculeX（サーキュレックス）」製ごみ袋（製品名：ごみからよみがえるごみぶくろ）が、全国のローソン店舗（13,987店：2022年2月末時点、「ローソンスストア100」を除く）で販売されます。3月29日より、順次店頭に並ぶ予定です。

TBMは2020年7月、世界全体で高まる再生材料のニーズに応えるために、使用済みのLIMEXや廃プラスチック等の再生材料を50%以上含む素材「CirculeX」を発表しました。本ごみ袋は、タイで回収された廃プラスチックを原料に現地生産された「CirculeX」を使用しており、生産から廃棄にわたる製品ライフサイクル全体を通しての環境への負荷が少ないことを、LCA^{*1}を用いて評価しています。環境保全に役立つと認められた商品につけられるエコマーク認定を取得しました。

今後は、TBMがプロデュースする国内最大級のマテリアルリサイクルプラント（2022年秋頃竣工予定）にて、再生材料の研究開発を進め、CirculeXを使用した包装資材や物流資材、建築資材等、幅広い領域での製品開発を外部パートナーと共に推進して参ります。

^{*1} Life Cycle Assessment（ライフサイクルアセスメント）とは、原材料（資源採取から原材料製造）から製品の製造・使用・リサイクル・廃棄など、製品のライフサイクル全体にわたって、投入する資源や排出する環境負荷を定量的に評価する仕組みです。

T B M

Circulate Plastic from Southeast Asia

「ごみからよみがえるごみぶくろ」を
全国のローソンで販売開始



■ 背景

世界では約 63 億トンの廃プラスチックが廃棄されており、そのうち 79%は埋め立て、もしくは自然環境に流出していると言われています^{*2}。本製品の生産国及び主な原料調達元であるタイでは、プラスチックのリサイクルが進まない現状を踏まえ、2018 年に「プラスチックごみ管理に関するロードマップ 2018-2030」(Thailand's Roadmap on Plastic Waste Management 2018-2030)を策定しました。2022 年までにレジ袋、発泡スチロール製の食品容器、使い捨てのプラスチック製コップやストロー等の完全廃止を目指し、段階的にプラスチック使用量を削減する目標を公表しています。本製品は、こうした規制の強化により行き場を失った廃プラスチックを埋め立てるのではなく、有効活用するために生まれた製品です。

^{*2}Geyer, R., Jambeck, J. R., & Law, K. L. (2017). Production, use, and fate of all plastics ever made

■ 製品概要・特徴

日本では年間約 20 万トン^{*3}以上のごみ袋が消費されており、その多くはバージン材(非再生材)で製造されています。再生プラスチックを 50%以上配合した本製品は一般的なごみ袋と比較し、バージン材の使用量と CO₂を含む温室効果ガスの排出量を削減することができます。また、海外製でありながら原料証明によるトレーサビリティが確保されており、エコマークの認証を取得しています。

^{*3}富士キメラ総研 2020 年 プラスチックフィルム・シートの現状と将来展望



『「ごみ」からよみ「がえる」ごみぶくろ』は、
かわいいカエルのイラスト付き

製品名：「ごみからよみがえるごみぶくろ」

製造地： タイ

種類： 容量別 2 種

1. 45L (650×800 mm /10 枚) 価格：200 円 (税込)

2. 70L (800×900 mm /10 枚) 価格：372 円 (税込)

■ 株式会社 TBM

代表取締役 CEO：山崎 敦義

本社：東京都千代田区有楽町 1-2-2 15F

設立：2011 年

資本金：234 億 2,993 万円(資本準備金含む) / 2021 年 7 月時点

事業内容：環境配慮型の素材開発及び製品の製造、販売、資源循環を促進する事業等

URL：<https://tb-m.com/>

- ・ 2013 年 経済産業省のイノベーション拠点立地推進事業「先端技術実証・評価設備整備費等補助金」に採択
- ・ 2014 年 国内特許を取得し、現在、日中米欧を含む 40 ヶ国以上で登録。その他 100 件以上の特許出願を実施
- ・ 2015 年 宮城県白石市に年産 6,000 トンの LIMEX を製造する第一プラントを建設
- ・ 2015 年 経済産業省の「津波・原子力災害被災地域雇用創出企業立地補助金(製造業等立地支援事業)」に採択
- ・ 2016 年 米国シリコンバレーの「Plug and Play」で初の『世の中に最も社会的影響を与える企業ソーシャルインパクトアワード』を受賞
- ・ 2018 年 COP24(第 24 回国連気候変動枠組条約締約国会議)に日本政府代表団として参加
- ・ 2019 年 軽井沢で開催された「G20 イノベーション展」に出展。G20 大阪サミット 2019 の会場での運営品として LIMEX 製品が採用
- ・ 2019 年 中国・河南省、モンゴルでの LIMEX 事業化に向けた基本合意を締結
- ・ 2019 年 代表取締役 CEO の山崎敦義が、「EY アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー 2019 ジャパン」Exceptional Growth 部門「大賞」を受賞
- ・ 2020 年 使用済みプラスチック等の再生材料を 50%以上含む素材「CirculeX(サーキュレックス)」を発表

- ・ 2020 年 100%再生可能エネルギーの電力を LIMEX の生産拠点に導入
- ・ 2020 年 BtoC 向けの EC 事業「ZAIMA」を開始
- ・ 2021 年 宮城県多賀城市に年間 23,000 トンの LIMEX を製造する第二プラントを建設
- ・ 2021 年 韓国財閥の SK グループと 135 億円の資本業務提携を合意
- ・ 2021 年 神奈川県横須賀市で国内最大級のリサイクルプラントのプロジェクトを始動

*本リリースに記載された会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

*本リリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

————— この件に関するお問い合わせ先 —————

株式会社 TBM ブランド & コミュニケーションセンター 酒井菜摘 / LIMEX 事業本部 佐々木駿

TEL: 03-6268-8915 Email: pr@tb-m.com